

会 議 記 録

政策企画局 市民参加・協働推進課

開催日	平成 24 年 8 月 22 日(水)	開催時刻	9 時 30 分から 11 時 30 分
会議名	上田城南地域協議会(平成 24 年度第 5 回)		
出席者	荒井委員、荒木委員、石井信子委員、石井真奈美委員、岩木委員、上原委員、 齊藤委員、新谷委員、寺島委員、長岡委員、西川委員、西澤委員、牧野委員、 宮下千元委員、宮島委員、山浦健太郎委員、山浦正嗣委員、山崎委員 (欠席委員)岩下委員、宮下省二委員 (事務局)池田地域振興政策幹、北沢市民参加・協働推進課課長補佐、堀内市 民参加・協働推進課主査		
会議次第			
1 開会(事務局)			
皆さんおはようございます。定刻になりましたので、只今から上田城南地域協 議会を開催します。			
2 会長あいさつ			
おはようございます。オリンピックも終わり、お盆も終わり、普通の生活に戻 っていたのですが、寝不足で多少リズムがくるっていると思いますがどうぞ よろしくをお願いします。夏が来ますと私のように高齢になりますと、どうしても終 戦、私共は敗戦と言っていますが、思い出してしまいます。戦後生まれの方が殆ん どなので実感が分からないと思いますが、振り返りたくない戻りたくない時間です。 前回から 4 つの部会も活動を開始してもらいまして、それぞれが一步步前に進 んでいるとお聞きしています。協議会というものと同じ目的を持った人たちが集ま って話合う場所です。それが基本ですのでどうぞ皆さん穏やかに協議をしていただ きたいと思います。古今東西、感情でものを制した者はいません。「智に働けば角が 立つ 情に棹せば流される 意地を通せば窮屈だ」という夏目漱石の一説がありま す。とにかく全員一致で地域 28,000 人の人口を抱えている城南地区のためにご協力 をいただきたいと思います。以上です。			
事務局： ありがとうございます。では、会議事項に入らせていただきます。進行は 会長よりお願いします。			
3 会議事項			

資料・部会活動（こども未来部との意見交換会）報告書

- ・保育課関係資料
- ・上田市未来っ子がやきプラン【概要】
- ・うえだの子育て支援事業

会長： それでは議題に沿って進めたいと思います。部会の活動の中で、第三部会が過日、こども未来部にお話をしてきたということで、その報告を今日させていただきます。後で質問のある方はお聞きしたいと思いますのでよろしくお願いします。

委員： 第三部会では、はじめに城南地域の子育て、高齢者に対してどういう問題点があるのか、どんな希望・要望があるのか、その実態を把握するために、上田市の行政側の考え方、あるいは意見等を聞きたいと思い、この会合を持ちました。

皆さんのお手元に報告書が配られておりますがご覧ください。これに基づいてお話ししたいと思います。

訪問したのは、8月1日午後1時30分から、ひとまちげんき・健康プラザうえだ2階会議室で行いました。出席者は市の方からは、こども未来部の田口部長、滝沢保育課長、樋口子育て・子育て支援課長です。

皆さんのお手元にもパンフレットがございますが、「上田市未来っかがやきプラン概要版」これに基づいて部長から説明をしていただきました。現在、上田市では子育て施策等についてどんなことを考えているのか、この方針の説明を受けました。続いて保育課長から「保育課関係資料」この資料の数字について説明がありました。それから子育て支援課については資料の黄色のパンフレットですが「うえだの子育て支援事業」これに基づいてどのような事業を行っているのかの説明を受けました。説明を聞いた後、私共の方から質問等をさせていただきました。質問の内容は報告書に記載してありますように次の から の内容です。

【質問内容】

子ども医療費助成について、現状について

保育園の駐車場について

これは城下地区連の要望で、下之条保育園の駐車場が無いので市としてどのような考えをお持ちなのか確認しました。建替えとなれば敷地のこともあるので考え方も違って来るのだが、そうでなければ、どうしたらよいか、市としても駐車場を探している。近所に適当な土地があれば借りることもできるので、情報を提供して欲しいとの回答がありました。

子育てに関する情報の伝達の方法について

これは情報が末端まで行かないということもあり、委員からこの件について

どのような方法でやっているのかお聞きしました。回答は皆さんに情報が行きわたるように引き続き前向きに検討するという回答でした。

泉田保育園の視察と城南地域内市立保育園との懇談会の申し込み

これについては滝沢課長に了解してもらい、希望する保育園と直接話してもらい、明日私が泉田保育園の園長さんとお話をする予定です。

保護者会実施のアンケートの公開について

これは市内の市立の保育園にそれぞれ保護者会があるのですが、今年の6月にアンケートをやられているのですが保護者会主催で毎年アンケートを取っているそうです。これについては、保育園に対する希望等このアンケートの結果をできれば私達に教えてもらいたいという申し込みをしました。回答はまとめ次第ご連絡申し上げますということです。

これに基づいて、城南地域のお母さん方は何を現在困っているのか、あるいは市に対してどんな要望があるのか、地域にどんな要望があるのかを把握したいと思います。

説明は以上です。

会長： ありがとうございます。丁寧に報告書を書いていただいたてありがとうございます。この件についてご意見ありましたらどうぞ。

副会長： 今朝の新聞に母子家庭が前年に比べて増えてきている。という記事を見ました。私共の地域でも母子家庭が凄い率で増えている。今日の新聞では、母子家庭のお母さん方に対する就労支援のお話でしたが、その辺を子育てと絡めて何かご質問の話が出たのかお聞きしたい。

委員： 私、だぶって委員会をやっているのですが、母子家庭の問題は地域の民生児童委員さんが、この7月当初に市から説明を受けています。どのようなタイプの方法があるのか、色々聞いております。もし、上田市の行政として母子家庭に対してこういう対応をしていると知りたい場合はその資料兼用できれば、私の方で子育て・子育て支援課でお聞きして出しても良いとなれば皆さんにお配りしたいと思います。

母子家庭の皆さんに対する支援制度があります。その制度を知れば分かると思いますが、全て前提としては母子家庭から、父子家庭も含めますが、申し出が無ければ市からは戸籍票を見て、こうだとはできない。上田市としては、ある程度転入されている方が母子家庭、父子家庭であれば市民課の窓口でこのような制度もありますよ、と丁寧に説明されているということです。ですから途中でそのような立場になった場合は分かりませんが、民生児童委員ではそのようなことにな

れば、申し出るように言うそうです。自治会の方で教えられない限り徹底できないのかなと思っています。それで良ければ、これが回答ですが。

副会長： ありがとうございます。やはり母子家庭の就労支援、働くとなれば、子どもさんの保育園等、子育てで何かと問題があると思い質問させていただきました。その辺りも含めて今後、活動の中でお話いただけたらありがたいと思います。

会長： 他に何かありますか。今、母子家庭という話がありましたが、反面、あまり表には出てきませんが、父子家庭が記事になったりする場合があります。私も4年間、地域協議会で子育てのことについて研究をさせていただきました。やはり、現場の声を聞いて、いつか提言できるようにもっていけば良いと思います。

子どもの医療費助成もここに書いてありますが、これも以前、障害をお持ちのお子さんや、外国のお子さんわずかおられますが、その子達を受け入れる保育園がない。そのために保健師さんを園に入れておかなければならないという問題もあって色々と制度の問題が絡んでくることがあるので、それについても解決しなければなりません。

それから、保護者のアンケートですが、是非実施していただいてやはり現場の声は何よりだと思います。前回もやろうと思ったのですが、ちょっと都合でできなかったのが、今期、アンケート実施していただいたと同時にいくつかご意見を私立保育園も含めて参考にさせていただければと思います。

色々な事業がありますが、何か立ち上げてもらって実践する形でもっていけば良いと思う。その時にでも具体的に提案させていただきたいと思います。それと、報告書の内容で、「現在城南地域において特別懸案事項は見当たらないとの見解であった」と記載がありますが、これはどのようなことなのか。説明をお願いします。

委員： 市としては今のところこの地域としての特別の問題がない。ということです。前までは泉田保育園の統合、建替えがあったのですが、今はないという認識です。

個別に考えた場合は、市内には古い保育園がまだいくつかあって、改修等をやっていない現状がありますが、下之条保育園は順番があって、ずっと後になるようです。ですから今のところ、目に見えるものはないということです。それと、この協議会で城南地域の子育てについて、意見や要望等を上げていただければご相談できると思います。

会長： 先ほど副会長のご意見で、色々なデータを出してはいるのだが、保育園の問題

は上がったり下がったりで、結局は棚上げになって先送りになる。幼稚園、保育園の一元化をしようと進んでおりますが、保育園、幼稚園にしる、縦割りになっていると思います。国が関わっているので、予算や権力の問題等縛りがあります。そういう支援に対して子ども一人に対して 3.3 m²の面積だとできない。それでは東京では待機児童が多すぎるということで 1.9 m²に下げました。そんな細かいことは、上田の場合は待機児童がないので直接関係はありませんが、やはり現場の意見を集約していただいて課題があるならば市の方にぶつけるのが一番近道だと思います。よろしくお願いします。

これは各部会の問題ではなくて、それぞれが全体の地域のテーマであるという考え方で、情報共有（会議）をこれからもどんどん進めていきたい。そのようなことが 1.2.3 期の反省と思っています。従って本日の説明は具体的で非常に良いと思いました。そのようなことで今後も是非よろしくお願いします。

会長： それでは第三部会の中間報告はこれで終わりにします。次にその他に移ります。

お手元にお配りしましたように「城南かわら版」が 8 月 16 日に発行されました。公民館だよりと一緒に掲載という異色で初めての試みです。ご覧いただきたいと思います。委員の皆さんはご苦労様でした。後、年度内 3 月にも発行予定ですのでよろしくお願いします。「城南かわら版」第 3 号です。当協議会では、7 年目に入ってやっと 3 号です。

過日、塩田公民館の公民館だよりを見ましたが、その中に地域協議会からのお知らせという欄がありました。緊急でお知らせすることはそのようにやることも出来ますので、これから必要に応じてやっていきたいと思います。

今後の流れについてお知らせしますが、10 月の地域協議会で、各部会の活動状況の中間報告をお願いしたいと思います。その後「わがまち魅力アップ応援事業」で、実際に活動されている皆さん「神畑のそば栽培」これは部会にも関係しています。荒廃農地を利用した地域コミュニティということで、蕎麦は春蕎麦、秋蕎麦とあるようですが、先月、秋蕎麦の種を植えて秋に収穫のようです。秋蕎麦の方が美味しいということで 11 月か 12 月に「神畑の蕎麦栽培」に関わった皆さんに来ていただいて報告会をしていただきたいと思います。

会場の関係で城南公民館を利用したいので、その報告は 12 月になるかと思いません。できれば調理室も利用して活動を魅力的にアピールしていきたいと思います。そのようなことでご理解していただきたいと思います。

それと他の協議会に足を運んで見学に行ってみて下さい。私も過去に他の協議

会を見学に行ったことがあります。できれば各部会に共通するテーマを持っている協議会に数人で行くのも前向きな姿勢だと思います。

あと今日は第四部会で、市民参加・協働推進課から滝沢補佐にお越しただいて勉強会をしたいと思います。よろしく申し上げます。いずれ全体会議でもお願いしたいと思います。では事務局の方から、その他について申し上げます。

その他

- ・ 次回の日程確認
- ・ 上田市議会報告・意見交換会のお知らせ（10/24 上田創造館 PM7:00 から）

会長： では休憩時間を利用して移動をして、各部会に分かれてもらい流れ解散となります。では申し上げます。ご苦労様でした。

4 次回会議の開催と日程について

第6回城南地域協議会 平成24年9月26日（水）

第7回城南地域協議会 平成24年10月17日（水）

5 部会開催後 閉会